

◆◆◆今回は、計画の基本目標2『ともに支え合う家庭生活の実現』についてお知らせします◆◆◆

家事・育児・介護などは家族みんなで協力しましょう！

市が、第5次大船渡市男女共同参画行動計画（計画期間：R5～R9）を策定する際、令和4年度に実施した市民アンケート調査では、次のような状況が見えました。

項目	アンケートから見た実態	課題など
家事・育児・介護の分担割合	【主に女性が担い、男性は一部のみ分担】と答えた人は家事：約8割、育児・介護：約7割。 【同程度分担】と答えた人は1割程度。	家事などの負担が女性に大きく偏っており、不平等感を感じる要因となる可能性があります。
意識のギャップ 	【家庭生活における男女の地位は平等】 男性：約35% 女性：約18% 【男性の方が優遇されている】 男性：約44% 女性：約68%	男性自身も優遇されていると感じている割合が高いが、平等感などに対する男女間の認識のずれ（ギャップ）があります。
ワーク・ライフ・バランス	男女ともに【仕事と家庭生活等の両立が理想】と答える割合が高いが、実際の生活では【仕事優先】が多く、特に男性は約56%が回答。	男性は年代が上がるほど「仕事優先」の割合が高くなり、家庭に関わる時間を確保しにくい実態があります。

家族の結束を高めるために「パラレル家事」に取り組んでみませんか？

ルール① 同じ時間にそれぞれ別のタスク（家事・育児などの仕事）に一斉に取り組みましょう！

→同時に動くことで不平等感が解消します。また、終わった後は、家族で一緒にくつろぎタイムを♪

ルール② タイムスケジュールを作って、家族の役割を見える化しましょう！

→家族一人一人の家事分担をスケジュール表で共有することで、負担を分け合って協力し合えます。

家事・育児・介護などに関する市の取り組みを紹介します

家事などを協力し合って行えるよう、スキル取得や学びの機会を提供しています。

取り組み	主な内容・目的	担当課
パパママ教室	これから子育てを行う若い世代を対象に教室を開催。妊娠・出産・育児に関する正しい知識の習得や、男性の家事や育児に関わる意欲を高めて、夫婦で協力する体制づくりを目指しています。	こども家庭センター
家族向け料理教室	男性が子どもと一緒に参加できる料理教室を開催。男性の家事への参加意欲を高めて、子どもにも「家事は性別に関わらず行うもの」という意識を育んでいます。	健康推進課
介護予防に関する各種講座	自分らしい人生を送るため、将来の変化を見据えた生活を考える講座を開催。介護予防や健康づくりへの取り組みを目指しています。	地域包括ケア推進室

家事や育児、介護は「女性の役割」でも「手伝うもの」でもなく、家族全員が心地よい生活を送るため「ともに行うもの」です。単に誰かの負担を減らすだけではなく、家庭内での小さな協力と変化が、やがて、職場における働き方や、地域社会での支え合いの輪へとつながっていきます。

